

TRANSMITTER DEVICE FOR VEHICLE

Patent number: JP2002178857
Publication date: 2002-06-26
Inventor: ASAKURA KOICHI
Applicant: CAR MATE MFG
Classification:
- International: *B60R16/02; H04B1/034; B60R16/02; H04B1/02; (IPC1-7): B60R16/02; H04B1/034*
- european:
Application number: JP20000379104 20001213
Priority number(s): JP20000379104 20001213

[Report a data error here](#)

Abstract of JP2002178857

PROBLEM TO BE SOLVED: To solve the problem that the replacement of a battery and the manufacturing of a case are troublesome and that a means for fixing a transmitter onto a vehicle is separately required when fitting the transmitter in order to listen to the sound from various sound regenerating devices such as an MD player or a receiver device by using an on-vehicle audio device. **SOLUTION:** This transmitter device for the vehicle is formed of a transmitter 1 for transmitting the sound from the sound regenerating device 4 through radio communication and a plug 3 connected to the transmitter and to be inserted into a cigar lighter socket. The transmitter is provided with a sound regenerating device holder 5. The transmitter is connected to the cigar lighter plug or the sound regenerating device holder through a support bar 2.

Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-178857
(P2002-178857A)

(43) 公開日 平成14年6月26日 (2002.6.26)

(51) IntCl ⁷	識別記号	F I	テーム [*] (参考)
B 6 0 R 16/02	6 7 0	B 6 0 R 16/02	6 7 0 Z 5 K 0 6 0
H 0 4 B 1/034		H 0 4 B 1/034	Z

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願2000-379104(P2000-379104)

(22) 出願日 平成12年12月13日 (2000.12.13)

(71) 出願人 391021226

株式会社カーメイト

東京都新宿区横町72番地

(72) 発明者 浅倉 広一

東京都新宿区横町72番地 株式会社カーメイト内

(74) 代理人 100062982

弁理士 澤木 誠一 (外1名)

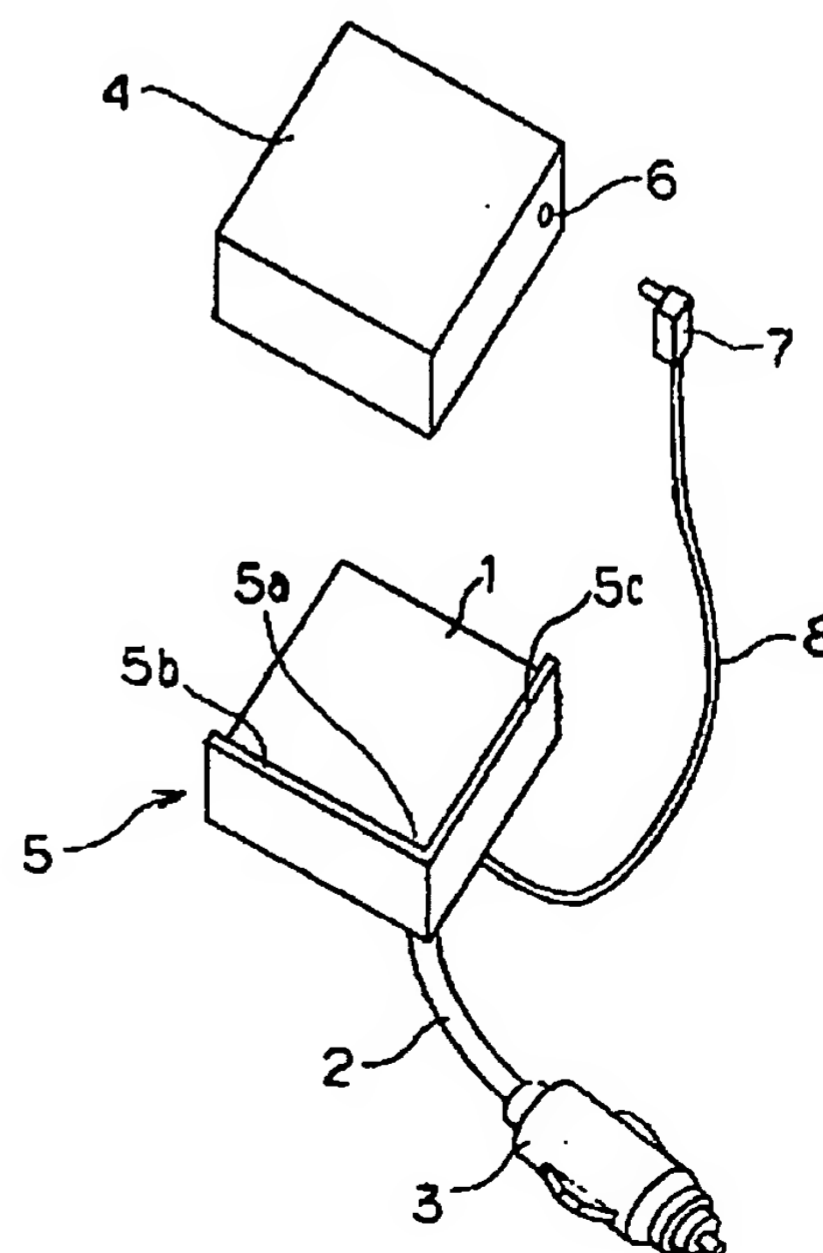
Fターム(参考) 5K060 AA07 AA09 CC05 CC11 DD04
MM03

(54) 【発明の名称】 車両用のトランスミッター装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 MDプレーヤー等の各種の音声再生装置又は受信装置からの音声を車載のオーディオ装置を用いて聞くためには、トランスミッターを取り付ける必要があり、電池の交換や配線の加工等が煩わしく、車両に上記トランスミッターを固定する手段が別途必要であった。

【解決手段】 音再生装置4からの音声を無線で送信するトランスミッター1と、上記トランスミッターに連結した、シガーライターソケットに挿入されるプラグ3とよりなる。また、上記トランスミッターに音声再生装置保持具5を設ける。また、トランスミッターを支持棒2を介して上記シガーライタープラグまたは、上記音声再生装置保持具に連結せしめる。



(2) 002-178857 (P2002-178857A)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 音声再生装置からの出力信号を無線で送信するトランスミッターと、上記トランスミッターに一体に連結した、車両用のシガーライターソケットに挿入されるプラグとよりなることを特徴とする車両用のトランスミッター装置。

【請求項2】 音声再生装置からの出力信号を無線で送信するトランスミッターと、上記トランスミッターに姿勢調節部材を介して連結した、車両用のシガーライターソケットに挿入されるプラグとよりなることを特徴とする車両用のトランスミッター装置。

【請求項3】 音声再生装置保持具が姿勢調節部材を介して上記トランスミッターに連結されていることを特徴とする請求項1または2記載の車両用のトランスミッター装置。

【請求項4】 上記トランスミッターに音声再生装置保持具を一体に設けたことを特徴とする請求項1または2記載の車両用のトランスミッター装置。

【請求項5】 上記音声再生装置保持具が上記音声再生装置を保持するアングル状の凹みを有することを特徴とする請求項3または4記載の車両用のトランスミッター装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は車両用のトランスミッター装置、特に車両のシガーライターソケットに差し込むプラグと、MDプレーヤー、MP3プレーヤー、携帯電話等の各種の音声再生装置又は受信装置からの音声を無線で車載のオーディオ装置に送信するトランスミッターとを有する車両用のトランスミッター装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、MDプレーヤー、MP3プレーヤー、携帯電話等の各種の音声再生装置又は受信装置からの音声を車載のオーディオ装置を用いて聞くためには、上記音声再生装置に無線で音声をオーディオ装置に送信するトランスミッターを取り付けるか、又はあらかじめマイクやプレーヤーをトランスミッターに内蔵する必要があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】然しながら、上記トランスミッターには電池又は外部の給電コードが必要で、電池の交換や配線の加工が煩わしかった。また、車両に上記トランスミッターを固定する手段が別途必要であった。更に、トランスミッター本体に音声再生装置を取り付けるためには面ファスナーや磁石をトランスミッター本体や音声再生装置に両面テープを用いて取付けるなどが必要であり加工が煩わしいという欠点があった。

【0004】また、上記トランスミッター内蔵のマイクやプレーヤーは、そのマイクやプレーヤー以外では使用

できない。

【0005】本発明は上記のような欠点を除くようにしたものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明の車両用のトランスミッター装置は、音声再生装置からの出力信号を無線で送信するトランスミッターと、上記トランスミッターに一体に連結した、車両用のシガーライターソケットに挿入されるプラグとよりなることを特徴とする。

【0007】また、本発明の車両用のトランスミッター装置は、音声再生装置からの出力信号を無線で送信するトランスミッターと、上記トランスミッターに姿勢調節部材を介して連結した、車両用のシガーライターソケットに挿入されるプラグとよりなることを特徴とする。

【0008】また、本発明の車両用のトランスミッター装置は、音声再生装置保持具が姿勢調節部材を介して上記トランスミッターに連結されていることを特徴とする。

【0009】また、本発明の車両用のトランスミッター装置においては、上記トランスミッターは、音声再生装置保持具を一体に設けたことを特徴とする。

【0010】また、本発明の車両用のトランスミッター装置においては、上記音声再生装置保持具が上記音声再生装置を保持するアングル状の凹みを有することを特徴とする。

【0011】

【発明の実施の形態】以下図面によって本発明の実施例を説明する。

【0012】本発明の車両用のトランスミッター装置は図1に示すように、直方体状のトランスミッター本体1と、上記トランスミッター本体1の一面に屈曲可能な支持棒2を介して連結した、シガーライターソケットに挿入されるプラグ3と、上記トランスミッター本体1の他面に直方体状の音声再生装置4の隅部を斜めに保持するためのアングル状の凹み5aを形成するため上記トランスミッター本体1に設けた凸部5b、5cとより成るホルダー部5と、上記音声再生装置4の出力端子6に挿入される接続プラグ7と、この接続プラグ7と上記トランスミッター本体1間を電氣的に接続するコード8とよりなる。

【0013】本発明の車両用のトランスミッター装置は上記のような構成であるから、プラグ3を車両のシガーライターソケット（図示せず）に嵌め込むことにより、トランスミッター本体1を支持棒2を介して車両に固定することができ、また、電池なしで音声再生装置4の音声をオーディオ装置に送信することができる。

【0014】また、ホルダー部5により音声再生装置4を斜めに保持できるので走行時の保持の安定性が大きく、また、取り付けのための面ファスナー、磁石、両面テープ等が不要となる。なお、直方体以外の形状の音声

再生装置も同様にして保持できる。

【0015】また、上記トランスミッター本体1により音声再生装置4の隅部をアングル状の凹み5aを介して保持するようにしたので、異なる大きさの音声再生装置4にも幅広く対応できる。

【0016】なお、上記支持棒2が屈曲可能であるため、車両に対するホルダー部5の位置、向きを任意に調整でき、音声再生装置4を最適な位置、向きとすることができる。

【0017】また、ホルダー部5の凸部5b、5cの間隔を調整自在とし、また、凸部5b、5cを可動自在ならしめれば、音声再生装置4をしっかりと固定することができるようになる。

【0018】図2は本発明の車両用のトランスミッター装置の他の実施例を示し、この実施例においてはトランスミッター本体1に直接プラグ3を連結固定し、このトランスミッター本体1に屈曲自在な支持棒2を介して音声再生装置4を保持するホルダー装置9を取り付ける。

【0019】本発明のこの実施例においては、ホルダー装置9の向きや位置を支持棒2によってトランスミッター本体1の向きに無関係に任意に変えることができる。

【0020】本発明の更に他の実施例においては、プラグとしてAC100Vコンセント、USB端子その他給電できる端子に接続できるようにする。

【0021】また、プラグ3からトランスミッターのみならず、音声再生装置等に給電できるようにしても良い。

【0022】再生装置を音声に限らず映像やCD・ROM等

データの読み取り装置に置き換えた形でも活用できる。

【0023】

【発明の効果】上記のように本発明の車両用のトランスミッター装置によれば、一切の配線・取付け加工なしで、音声再生装置の音声を車載のオーディオ装置で楽しむことができる。

【0024】また、音声再生装置4を保持具により安定して保持することができ、支持棒2により音声再生装置4を最適な位置、向きとすることができる等大きな利益がある。

【図面の簡単な説明】

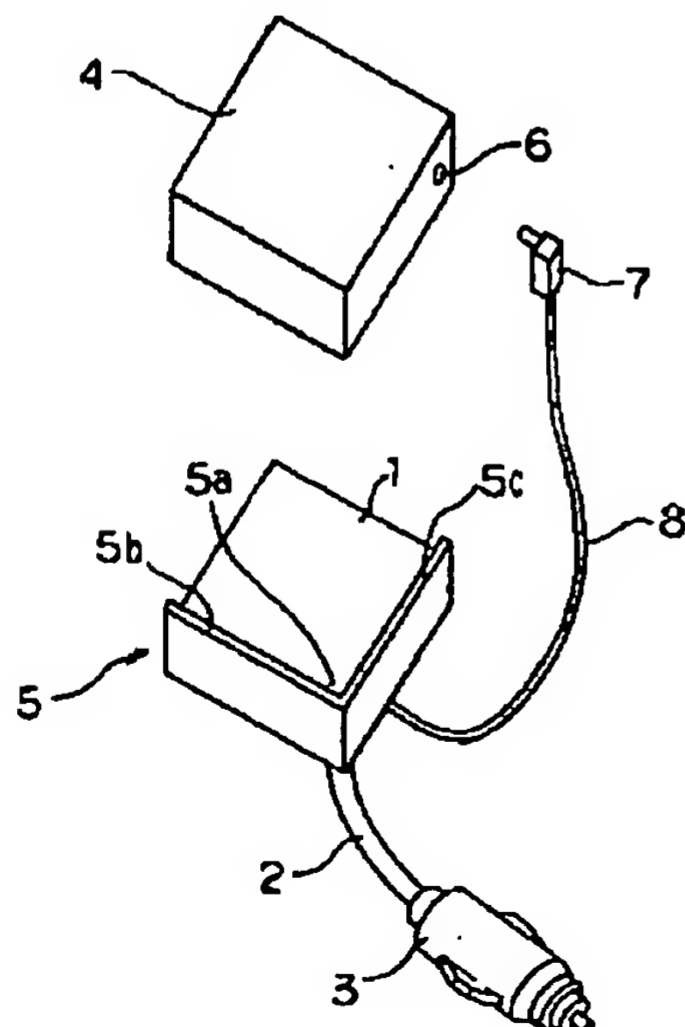
【図1】本発明の車両用のトランスミッター装置の斜視図である。

【図2】本発明の車両用のトランスミッター装置の他の実施例の斜視図である。

【符号の説明】

- 1 トランスミッター本体
- 2 支持棒
- 3 プラグ
- 4 音声再生装置
- 5 ホルダー部
- 5a 凹み
- 5b 凸部
- 5c 凸部
- 6 出力端子
- 7 接続プラグ
- 8 コード
- 9 ホルダー装置

【図1】



【図2】

